

東京都大田区の高級住宅街「久が原」に位置する集合住宅「ヒルズ 久が原」。(株)長谷工コーポレーションの設計・施工。19,000㎡の敷地に436戸が全3棟に配されたこの集合住宅は、再開発による建て替え事業の一環として取り組みました。

敷地落差約10mという斜面に造成された住宅は新しい住居事情の様々な条件を充たすべく設計されました。すなわち、プライバシー、安全性、日照問題、利便性そして住宅空間としての品格など、居住者の多極的メリットに総合的に対応した、良質な物件としての条件を十分に充たしています。



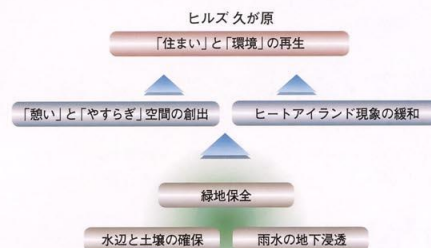
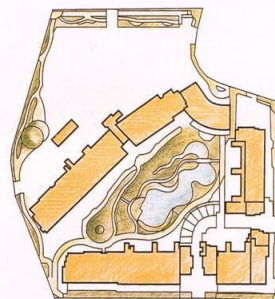
アクセスを考慮した住宅側の舗装道。池周囲には防護柵 (TGI) が安全のため設置されています



憩い空間の安全を確保する防護柵 (美樹L型)。木の素材は周辺環境になじみ、池を眺める人にもやさしい

都市空間に水と風と緑を ～「憩い」の中庭空間～

ヒルズ 久が原 (東京都大田区久が原)



しかし、この空間の主目的は高品質な住空間の創造。つまり、都市の高級住宅街に位置するこの空間に、いかに自然環境を取り入れるかがメインテーマとされました。ヒルズ 久が原の設計コンセプトの大きな役割を担うのは、「中庭」でした。敷地全体のほぼ中央に、3棟の建築に囲まれるように配置され、贅沢なスペースを利用してたたずまうこの中庭は、多種多様な樹木、池、せせらぎ、ジョキングコースを兼ねた散策路、四阿(あすまや)などによって構成されています。

水と風と緑一。

既存の池を中心に、周りをせせらぎがかなかな水音をたてて囲みます。深さ5cmほどのこのせせらぎは、夏には子どもたちの格好の水遊び場となります。池の中央には、噴水が常に清冽な水を噴き上げて、美しい憩いの空間を創り出しています。

そして緑。既存の樹木を最大限に生かし、敷地全体がごんもりとした森という印象を受けるほど、緑の空間は潤沢です。年々都市周辺の気温が、人口集中によるエネルギー大量消費により上昇し続けています。



水と緑の豊かな「中庭」の全景

いわゆるヒートアイランド現象。地球温暖化を防止する上でも、対策が社会的な重要課題になっている今日、このヒートアイランド現象を緩和するために、都市部の緑地保全と緑化推進、水辺の確保や雨水の地下浸透などの対策が効果があると提唱されています。

TOEX Products

防護柵美樹L型
防護柵TGI
メッシュフェンスHGA

の場所に満ち溢れた清涼感、静寂さ、心落ち着くやすらぎ感、よけいに力強く、貴重な憩いの空間を創り出しています。



池の縁には湿生植物が生息しています



せせらぎは、子どもたちの格好の水遊び場



ガーデンスペースを仕切るフェンス (HGA)



敷地周囲の並木道



町の歴史と文化を象徴した〈モニュメント〉。その周囲を〈ユニットレール4型〉と〈ベンチ〉が取り巻き、広場空間を構成しています



駅前広場は、地域の顔・玄関口として訪れる人を迎えます



駅利用者を、雨に濡らす事なくバス乗場まで導く〈クレフヤード〉

地域の顔 一駅一

～利便性と伝統文化の融合～

粉河駅南広場 (和歌山県那賀郡粉河町)



TOEXが当初に提案したエクステリアプラン



北口連絡地下道から南広場へのアプローチ。地域性をたどる粉河祭の壁面が目をひきます



日暮れとともにライトアップされる〈モニュメント〉。照明効果は空間の雰囲気づくりだけではなく、夜間利用者の安全性にも役立ちます

粉河町は和歌山県の北部に位置し、和歌山市と橋本市の中間にあって、紀ノ川の雄大な流れに抱かれた、人口約17,000人の町。西国三十三番札所のひとつとして知られる粉河寺の門前町として栄えた粉河町は、長い歴史と伝統に支えられた古き良き文化を持ち、日本のふるさととしての背景を十分に備えた由緒ある町でもあります。



モニュメントのモチーフ「粉河祭 山車(だんじり)」

この町の繁栄の要は、地域の玄関口とも言うべき「駅」です。JR和歌山線の粉河駅はもともと北口のみが開かれていました。このたびの粉河駅南広場整備計画は、長年間、町民が待望した事業であり、粉河町の「顔」としての整備はもとより、観光客導入を強く目指したプロジェクトでした。地域住民の利便性ととも、伝統ある粉河町の歴史と文化を包括する、この2つのテーマを両立させること。粉河駅南広場整備計画の基本コンセプトはここにあります。粉河町の古い伝統と文化、その一例を紹介します。

〈粉河寺〉

宝亀元年(770年)、大伴孔子古によって創建されました。以来、西国三十三番札所の三番目の寺として名を馳せ、大門をはじめ各堂の建造物としての美しさには定評があり、国の重要文化財に指定されています。

〈粉河祭〉

粉河寺産土神社の祭礼で、毎年7月に行われる紀州三大祭りのひとつ。中世荘園時代からの宮座による渡御式(とぎよしき)は、異無形民族文化財に指定されています。大門前から粉河駅までの約1キロには「山車(だんじり)」が並び、お囃子の音が独特の情緒と風情を醸し出します。

粉河町の歴史と文化は、駅前広場にそびえる粉河祭の山車をモチーフにしたモニュメントに象徴されています。日暮れとともにライトアップされるモニュメントのたたずまい、街路灯のアンティークなデザインやトイレの民家風な造り。地域の古き良き香りをたどらせる空間が成されています。ふるさと町づくりの一環として、粉河駅南広場は町民だけでなく、訪れた人たちのところに生き続けます。

粉河寺



粉河寺本堂



寺域は広く、情緒ある参道はとも長い

TOEX Products

クレフヤードFXA型(間口拡大・特注)
ユニットレール4型 センタータイプ
モニュメント
オリジナルベンチ

川はすべての人にやさしい

～福祉の荒川づくり～

荒川 岩淵地区 (東京都北区岩淵町)



親水性の高い荒川水際の整備イメージ



車いすから可視性が高い高さに設置された案内板



中央入口に設置された(ユニットレール1型 バイク進入防止ゲート)は利用者の安全を確保しています



スロープに設置された(オリジナルアルミ手すり)は車いすの方でも利用できます



荒川へ降りるスロープ途中の休憩スペース。頬に風を感じながら、対岸の景色を望むことができます

建設省が実施している河川事業のなかで、治水と福祉とを兼ね備えた河川の環境づくりが全国で展開されている今日、荒川の川づくり計画もその一環として進められています。ここでは東京都と埼玉県をまたぐ荒川の岩淵地区のプロジェクトを紹介します。

首都圏を流れる荒川には、年間800万人もの人々が自然観察やスポーツなどを目的として訪れている、といわれています。特に平日には散歩を楽しむお年寄りや、リハビリテーションに訪れた身体に障害をもった人たちの姿が多く見受けられます。河川環境がこうした人々を視野に入れた、福祉的整備の方向へと流れを向けていくことは必然です。

荒川・岩淵地区において、建設省荒川下流工事事務所が平成9年に沿川住民4000人を対象にしたアンケート調査を実施した結果、65歳以上の利用者が多い反面、荒川沿川に

はお年寄りや身体に障害をもった人たちが利用できる設備が不足していることが明らかになりました。

そこで病院関係者や福祉団体、老人クラブなどの協力を得て「福祉の荒川づくり懇談会」を発足させ、4回の討議と現地体験視察を通じて「仕組みづくり」「人づくり」「施設づくり」「雰囲気づくり」という4つのテーマを打ち出し、整備事業に反映させていきました。①緩やかな坂路と休憩スペース ②車いす利用者もゆったりと乗降できる駐車場 ③自転車やオートバイが散策路に進入しないためのゲート ④車いすからでも可視性が高い、文字の大きな案内板 ⑤障害をもった人が利用できるトイレ。そのほか坂路と歩道に広範囲にわたる手すりを設置するなど、人にやさしい川づくりは着実に進行していきました。

河川は昔から、人々の生活に不可欠な存在で



土手へのアプローチは階段とスロープ。どちらにも2段ビームの手すりが設置されています



階段の利用が困難な人のためのスロープ



新河岸川側は、フラットに舗装された憩いの遊歩道が整備されています

した。物流、治水、文明や文化の重要な役割を担ってきました。そして21世紀を目前に迎えたいま、河川環境における新しい領域が展開されようとしています。すべての人にやさしい川の流れ—これからの福祉を見据えたハードとソフトの見事な融合—そして人間と環境との新しい関係。

車いすの体験やトレーニング、介護の練習ができる「あらかわ福祉体験広場」を実施するなど、「福祉の荒川づくり」は福祉・医療関係やボランティアとの密接な連携をはかりながら、これからも「生きた場所」としての河川環境づくりを推進していきます。

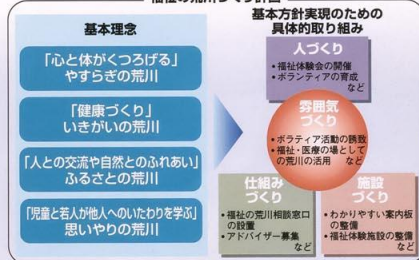
TOEX Products

- ユニットレール1型 バターン1C
- ユニットレール1型 バイク進入防止ゲート
- オリジナルアルミ手すり



荒川側に設置された(ユニットレール1型)。この階段を利用したりリハビリテーションに訪れる人も見受けられます

福祉の荒川づくり計画



*参考文献 「福祉の荒川づくり計画」福祉の荒川づくり懇談会



住宅地防災公園 ー再生ー

～人にやさしい開放的な公園づくり～

梅里公園（東京都杉並区梅里）

広場全面に芝生をしつらえた、開放的な憩いの空間づくり



東京都杉並区梅里、堀ノ内妙法寺の近くに「梅里公園」があります。交通の要所、環状七号線から高円寺都営住宅を縫った一角に位置したこの公園は、神田川・環状七号線地下調節池第一期工事の立坑発進基地として、東京都がこの一部を占用し工事を行ってきました。この工事の完了に向けて、従来の梅里公園を全面的に改造、復旧するプロジェクトが実施されました。平成11年3月に、この公園が復旧されたことにより、約10年という長い期間、公園の大部分を閉鎖して行われてきた地下調節池の第一期工事は完成しました。復旧面積は影響区域を含め4,658.76㎡とさほど広くはなく、すぐ近くの蚕糸の森公園と比較すると規模、知名度とも勝るとは言えません。しかし、隣接する真盛寺の雄大な高木樹林や風格ある鐘

樓を借景に、子どもたちやお年寄り、あらゆる人たちにやさしい、防犯面を重視した見通しの良い広場空間を提供することを主眼に復旧されたこの公園は、すべてにおいて地域性豊かであり開放的な空間づくりがされています。真盛寺との境に盛土境壁を設け、石積、遊水、各種ツツジや紅葉などの中高木での緩衝地帯を確保し、寺の樹林地との調和を形成するこの公園は、お年寄りや身体に障害を持つ人々にも利用しやすい安らぎの場として、多くの工夫を凝らしています。段差の少ない緩やかな勾配、歩道は通行しやすい舗装、広場は全面に芝生をしつらい開放的空間を確保しています。公園内の主な施設としては、①車いすでも利用できる幼児用木製複合遊具の導入
②防災用井戸2基を設置し、生活用水として



（ユニットレール1型 手すり）が設置された歩道は、通行しやすい舗装路。真盛寺の深樹木を借景し、情緒ある石積みが見えます



公園内にある2基の防災用井戸は、生活用水と水遊びに活用



▶ 柵、手すり、ベンチとして利用可能な（ユニットレール1型 ベンチ柵）。自然の光・風・においを感じながら読書を楽しみます



確保するとともに、水循環施設として水遊び用の水源に活用する ③電動車いすでも容易に入れる車止めの導入、など。なかでも防災用井戸ポンプ及び水循環ポンプの電源は、公園内に設置されているソーラー・システムによる太陽光エネルギーを利用した施設として注目できます。また公園南口地下には地下河川の立坑があり、地下河川の膨大な貯留能力を活用、消防庁は非常水源として確保しています。そうした意味からこの梅里公園は、都市住宅地における重要な防災拠点のひとつである、ということもできます。

TOEX Products

- ユニットレール1型 ベンチ柵
- ユニットレール1型 手すり
- ユニットレール1型 バイク進入防止ゲート



車いすも進入可能な（ユニットレール1型 バイク進入防止ゲート）

◀ 水循環施設の電源としてソーラーエネルギーを利用

ほんとうの空がある道の駅をめざして

～地域交流ステーションの創造～

道の駅安達～智恵子の里 (福島県安達郡安達町)

福島県安達郡安達町。首都圏と東北各地を結ぶ国道4号線沿線の、福島市と郡山市の間に位置する交通の要所。「道の駅安達～千恵子の里」は、地域と道路とが出会う理想的な道とは何か、そんな「ほんとうの道の駅」をめざして国道4号線上り車線側に平成8年7月、第1次オープン。その後、道路情報、気象情報、地域情報などを提供するのための休憩ロビーと駐車場スペースを増設して、平成9年3月、本格的にオープンしました。



プロはとてムコニクなものでした。

建設省と農林水産省の連携施策「ふるさと交流拠点事業」の指定を受けた道の駅「安達～智恵子の里」。もちろんその名前のおと、この施設のコンセプトイメージは「智恵子抄」の智恵子ですが、その他にも注目すべき特徴が2つあります。

ひとつめの特徴は、安達町と建設省の共同事業による情報休憩ロビーの設置です。「情報提供」だけでなく、さまざまな出会いの生まれる交流空間「広場」の機能を重視したこの施設は、道路情報、地域情報の提供を行う

「情報ゾーン」、ドライバーがくつろげる空間「休憩ゾーン」、地域活性化と情報発信の拠点「コミュニティーゾーン」、地域物産の販売を行う「物販ゾーン」の4機能で構成されます。もうひとつの特徴は、道の駅を訪れた人の8割が利用するといわれるトイレ施設です。第12回グッドトイレ10を受賞し「おもてなしトイレ」と名づけられたこの施設は、あらゆる人が快適に利用できるために機能面が充実していることはもとより、安達町の新しい「顔」となる道の駅のトイレとして、訪れた人におもてなしの心が伝わるよう、地域ぐるみでの維持管理体制がとられています。国道4号線のオアシスとして、また地域の新しい交流ステーションとして「智恵子の里」はこれからも成長していきます。

TOEX Products

クレフヤードFXA型
サイクルポートSZ-A型



駐車場と施設を結ぶ3つの通路と二輪車パーキング



弓状に建てられた施設全景



天候を考慮したサイクルポート (SZ-A型)



道の駅は夜間も機能しています

駐車場からトイレ施設と休憩ロビーへ薄くアプローチ。雨・雪などの天候を考慮して設置された(クレフヤード)は、絶えず機能している道の駅だからこそ配慮です



「グッドトイレ10」受賞のトイレ施設と休憩ロビーを結ぶ通路

● 智恵子記念館・智恵子の杜公園



智恵子の杜公園 詩碑



11月10日は「トイレの日」



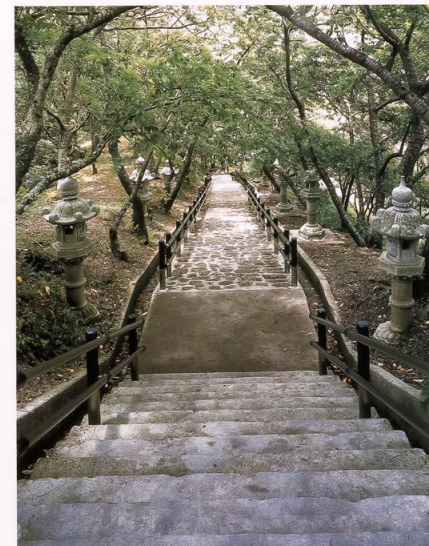
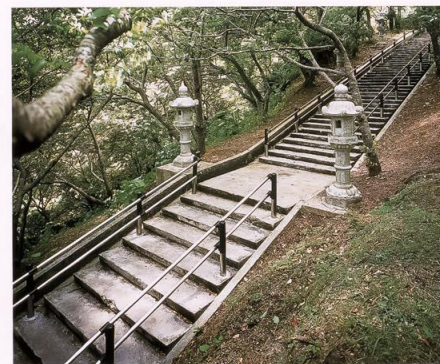
ニライ橋 (沖縄県北谷町)

TOEX Products ◆ オリジナル高欄



名護城公園 (沖縄県名護市)

TOEX Products ◆ ユニットレール1型



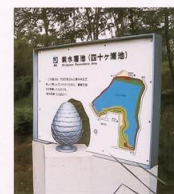
森林公園 (佐賀県佐賀市)

TOEX Products ◆ ユニットレール3型
タウンスペースシリーズ



四十ヶ浦池 (福岡県福岡市東区)

TOEX Products ◆ 楽樹K型





宝町



長崎駅前

長崎 路面電車停留所

(長崎県長崎市)

TOEX Products ◆ クレフヤードFXA-1型



八千代町



長崎駅前



出島



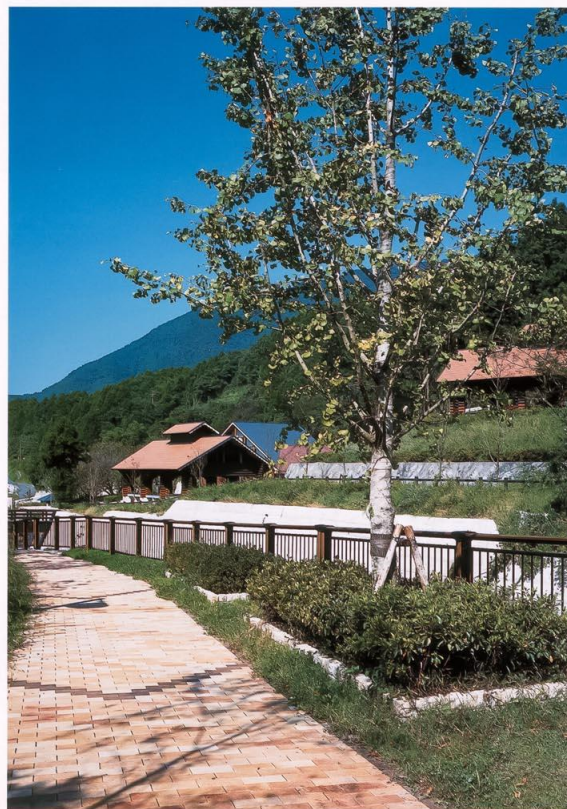
大浦天主堂下



竜岩自然の家

(福岡県筑紫野市)

TOEX Products ◆ 栗樹L型



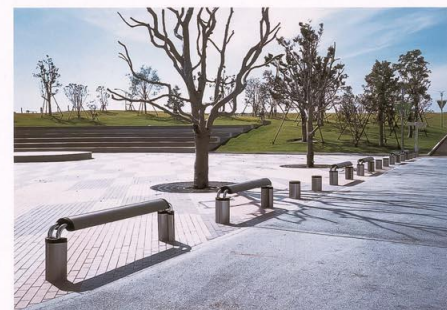


樹の「めぐもり」に囲まれ、 自然と呼吸する

楽樹シリーズ

公園、河、遊歩道—自然とふれあう境を大切に、遮ることなく保つ安全性。樹の「めぐもり」とアルミの機能性の融合。材質には天然の防錆性油脂を含み、耐久性に優れたウエスタン・レッド・シダーを使用。アメリカ・カナダ両国の自然保護条例によって、永続的資源としての計画的な植林・伐採が行われています。カナダインディアンは古来から「生命の樹」とあがめ、魔よけとしてのトーテムポールから家屋やカヌーへの利用など、生活の中あらゆる場面に活かしていました。

Photo：楽樹D型 笠木タイプ 大川市榎津都市水路（福岡県）



ユニットレール3型 ユニットパターン3E 森林公園（佐賀県）



ユニットレール1型 URG ユニットパターン1C 名護城公園（沖縄県）



ユニットレール1型
バイク進入防止ゲート



ユニットレール4型 横断防止柵フロントタイプ 浦安市特別養護老人ホーム（千葉県）



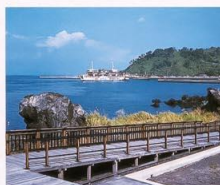
ユニットレール2型 アーチビームタイプ JR鹿児島駅前（鹿児島県）



楽樹L型 竜岩自然の家（福岡県）



楽樹K型 糸島海浜サービスエリア（愛媛県）



楽樹タイプ防護柵 楽樹B型笠木タイプ 桜島町桜島港（鹿児島県）



楽樹L型 ヒルズ久が原（東京都）



楽樹フェンスG型 常陸太田市 生涯学習センター（茨城県）



楽樹2型 ベンチ・テーブル2人掛けセット 千鳥ヶ淵公園（東京都）

あたりまえの安全性、気持ち良さのカタチ

ユニットレールシリーズ

まちぼうけ、この柵にちょっと腰掛けていよう。上り路や下り路、頼れる手すりがあるからとっても安心ね。この入口ゲート、バイクは入れないのに車いすは楽々だね。あれ？みんなおんなじカタチしてるよ。柵として、手すりとして、ベンチとして。ユニットレールシリーズの豊富な機能と形のバリエーションは、あたりまえの安全性を備えもった、いろいろな「気持ち良さ」を大切にしたいカタチ。あなたのすぐそばで、気持ちの良い街の場面を創り出しています。





生命感あふれる空間が微笑みかける

おもしろタウン

都市の機能性や安全性を追求するほどに見失われがちな、人を「ほっ」とさせてくれる空間づくり。やわらかで有機的な造形美が、忙しく荒たたい都市空間に人間らしさを呼びもどす時間を刻みます。

生命感あふれる三次元曲線と耐久性にすぐれたステンレスの輝き。車止め、防護柵、ベンチとしての基本的な機能を超越したおもしろタウンは、無機質な空間にゆらぎのリズムを奏でながら、「都市のオアシス」を創造していきます。

Photo : おもしろタウン TK-8型 撫養川 (徳島県)



SZ-A型 筑豊石炭記念公園 (福岡県)



クレフヤードCX-A-1A型 JR前橋大島駅前 (群馬県)



クレフヤードFXA-2型 BP型
同志社女子大学 田辺コミュニティセンター (京都府)

大空がゆったりと近づいてくる

シェルター/サイクルポート

雨や雪、つよい日差しから守られているという快適性。なのにすこしの威圧感もなく、むしろ空のひろがりを充分に感じることができる。このいっぱいの開放感。快適性と機能が融合したシェルターとサイクルポートは、雄大な大空を隠すことなく、むしろ空間に取り入れていこうとする発想から生まれました。施設から施設へと快適性を保ちながら、ひとすじの路となって自在に伸長していくカタチ。そこには大空がゆったりと近づいてきます。



クレフヤードCX-A-2型 JR前橋大島駅前 (群馬県)



おもしろタウン TK-3型



おもしろタウン TK-7型、TK-11型 大網病院 (千葉県)



おもしろタウン TK-13型
鎌水小学校 (東京都)



おもしろタウン TK-6型 (簡設式)
加古川運動公園 (兵庫県)



おもしろタウン TK-8型 富西公園 (埼玉県)



クレフヤードFXA-1型
小田急線秦野駅前バスターミナル (神奈川県)

Photo : クレフヤードAXA-1型 ワルツの杜「若葉台パークヒルズ前」バス停 (東京都)



リーベンス2型
秋田県立大学 本荘キャンパス (秋田県)



SGF-2 特注 TS-1型柱 ミラーバレス直方 (福岡県)



アペリード3型Aタイプ
矢板水処理センター (栃木県)



クレパール1型
愛子メンタルクリニック (宮城県)



オリジナル歩行者自転車用柵 (種別SP)
隅田川 (東京都)

それは「腕の中に抱く」という発想

フェンス/門扉

防犯や安全性を第一の目的としたフェンスや門扉は、その機能性からも人に威圧感を与えがちです。私たちは、外部空間を拒絶する安全性という考え方から、内部空間を暖かく保護する安心感という発想へ、それはちょうど「ひとの腕の中に抱かれている」というように、威圧感を与えないフォルムの美しさ、ひとを迎えるにふさわしい風格あるデザイン、周囲環境とのかかわりのなかで、ひとの安心感という視点からのソフトとハードのあり方。それが私たちの考える安全性といえます。

Photo: ハイグリッドフェンスA型 養護老人ホーム「会陽の里」(岡山県)



グランスルー2型 Bタイプ
六郷町浄化センター (山梨県)



TS-1型 おもしろビームAタイプ+ベンチ
森林公園 (佐賀県)



SGF-2 特注 TS-1型柱
ミラーバレス直方 (福岡県)

これほど気軽に暖かい都市空間

タウンスペースシリーズ

たとえばポケットパークのような、都市に点在するちょっとした空間に最適なタウンスペースシリーズ。これはまるで自然の光りを浴びながら、洒落たビュッフェでひと休みするような感覚。時計を気にしなくてもカウンターでかぶりつくハンバーガー。そのすぐそばには「おもしろビーム」で遊ぶ子どもたちのすんだ声。親子のふれあい、恋人同士の繋ぎ合った手と手。カタチは違っても、それぞれの人にとって、それは何物にもかえがたい大切な時間。空と緑とタウンスペースの中で、こんな場面が数多く生まれていきます。



TS-1型 トータル



TS-1型 ベンチ+プランター



TS-1型
カウンター
+サポーター

全身に広がる ナチュラルコミュニケーション

パーゴラ/ベンチシリーズ

青空から降りそそぐ自然の恵み。ベンチやテーブル、足元に展開する
ひかりと影の世界。いま全身に浴びているやわらかいひかりは、太陽
でくつろいだあの時の、心地よい感覚を思い出させる。本当の心地よさ
それはどこからだが自然となじみあうことでナチュラルコミュニ
ケーション。からだに触れる木のやさしさ、ここからただでうけ止める
ひかりのあたたかさ、見上げたときの心地よいキラメキを開放感。
パーゴラ/ベンチシリーズは、空間にアクセントをつげながら、やさ
しい木陰のような心地よさを創り出します。



クルーゼBタイプ



ブラーノ ステンレスパネル



クルーゼAタイプ



クレフヤードAXA-1型 マーベックアークス 支柱タイプ



マーベックアークス



パーゴラBタイプ特注 (大阪府)



写真上◆パーゴラAタイプ、写真下◆パーゴラBタイプ 宮西公園 (埼玉県)



ベンチGB-2型 宮前橋小公園 (埼玉県)



ベンチC-2型



ベンチS-3型

気がつくと、快適さの「方位」に導かれている サインスト

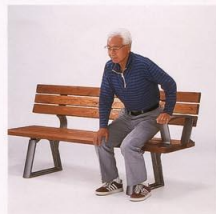
行きたいところへ迷わずに行けるという快適性。人にな
つて、こんなあたりまえのことが重要視されるほど、今日
の生活空間は多様化しています。それはすでに空間の
質を語るうえでキーワードのひとつとなりました。
は、なにかの目的をもちてその場所を訪れます
そしてまた、別の目的をもちた別の場所へと去っていきます。
それをサポートしてあげることは、人が生活空間の中
の伝達サインスト。それはすべてにおいて、より良い
サインシステムの最上級。気がつくと、快適さの「方位」
へと導かれています。



憩いのカタチ、百人百色

ユニットベンチ

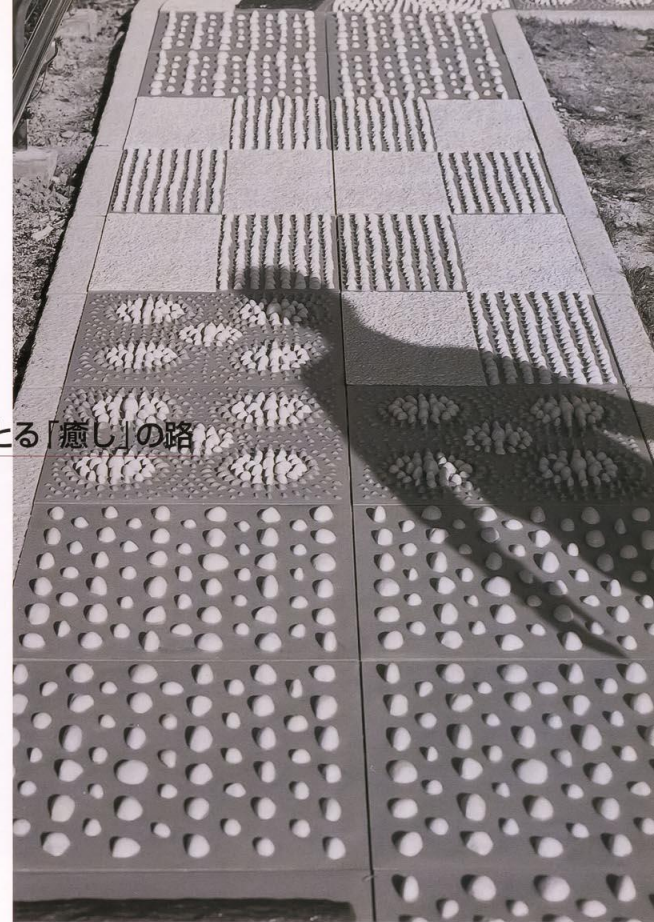
ひとがベンチを利用する。なぜ？それは、そのひとの憩いがそこにあるからです。人を座らせるためのベンチから、できるだけ多くの人々が、それぞれの憩いのカタチで利用できるという価値への成長。ユニットベンチは、ひとを大切にそんな思いから生まれました。あぐらをかくおじいちゃん、赤ちゃんのおむつをかえるおかあさん、大きなカバンを横に置く仕事のおとうさん、お弁当をひろげる……。ひと、空間。100あれば、100種類の憩いのカタチがあります。



こころとからだで感じとる「癒し」の路

自然浴さんぼ路

本来、だれにでも備わっているはずの自然治癒力—自らの生命を維持しようとするチカラ。生活環境が変化した今日、自然のリズムを忘れかけた欲求ばかりの「うすっぺら」な快適性の追求によって、この内なるチカラが弱まっています。自然浴さんぼ路は、こころと身体に自然をいっぱいにとりこみながら、自然治癒力を呼び戻す「癒し」のさんぼ路。自然のリズムの中で、はだしでさんぼする心地よさに触れたことはありませんか？ その行く先は、まるで味わったことのない快適性です。



Millennium — 千年期 —

ひとは、これほど大きな感覚を身近に意識したことがこれまであったでしょうか？

民族や国にとらわれない世界的に流れる時間の節目として、また次世紀への転換期として開催される数々の歴史的なイベント。その奥底に秘められた人々の本当の願い、それは人としての「幸せ」にほかならないでしょう。

産業が発達するとともに、成長と破壊を繰り返した20世紀。個人単位の生活が便利で快適に思えた背後には、地球的規模の環境問題が影を落としはじめていました。

また時代とともに「快適」という言葉の意味が、本質的から表面的へと変化しました。

言いかえれば今日の「快適」という意味は、産業の急成長が創り出したといっても過言ではないでしょう。

しかし時間が流れても、産業が発展しても変わることはない、人としての本当の「快適性」。それは自然のサイクルのなかで生きていく心地よさや安らぎ感。ミレニアム—いま私たちは、未来に向かってともに生き成長していく、あらゆる人びとの「幸せ」を見つめ直しています。



【ブランデンブルグ門のミレニアム祭】

2000年午前零時、
社歴な光のページェントが繰り広げられるベルリン「バリ広場」

◆ 環境エクステリア カタログのご案内

環境エクステリア
総合カタログ (A4判)

サインカタログ
サイネスト (A4判)

施工例写真集
東洋見聞録 (A4判)

標準図集 (A4判)

新製品カタログ
(A4判)

自然が未来 TOEX 東洋エクステリア

- 本社
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12
- 札幌営業所
〒063-0861 北海道札幌市西区八軒1条東4-1-11 泰伸ビル5F TEL.011-640-8000 (代)
- 東北営業所
〒982-0012 宮城県仙台市太白区長町南4-25-5 TEL.022-246-7530 (代)
- 関東営業所
〒168-0073 東京都杉並区下高井戸5-4-41 TEL.03-3290-8560 (代)
- 千葉出張所 (下記住所と電話番号は、平成12年4月中旬以降のものです)
〒264-0036 千葉県千葉市若葉区殿台町85-7 TEL.043-207-8261 (代)
- 長野営業所
〒381-0024 長野県長野市南長池761-5 ビルドM1F TEL.026-263-0861 (代)

企画・製作/トス企画株式会社
企画協力・編集・デザイン/松田英樹 ALS inc.
発行/東洋エクステリア株式会社

- 商品の仕様・構造等を予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- 商品の色は印刷の性質上実物と多少違うことがあります。
- 本カタログ掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。

- 静岡営業所
〒422-8035 静岡県静岡市宮竹1-13-18 TEL.054-238-3301 (代)
- 中京営業所
〒468-0011 愛知県名古屋市中区平針1-2105 TEL.052-807-5520 (代)
- 関西営業所
〒564-0043 大阪府吹田市南吹田5-24-25 TEL.06-6330-1511 (代)
- 中国営業所
〒730-0037 広島県広島市中区中町8-12 広島グリーンビル1F TEL.082-241-4165 (代)
- 九州営業所
〒834-0111 福岡県八女郡広川町日吉523-2 TEL.0943-32-1441 (代)
- 南九州営業所
〒890-0055 鹿児島県鹿児島市上荒田町35-5 みずほ福永ビル101 TEL.099-256-8955 (代)

当社ホームページにて、商品図面のCADデータサービスを行っておりますので、是非ご利用下さい。

東洋エクステリア ホームページアドレス <http://www.toex.co.jp>

